

# 関数一覧

## 数学/三角関数

合計	SUM(数値 1, 数値 2, ..., 数値 n) =SUM(A2:A3)	セルの数値の合計を求める
合計	SUMIF(範囲, 検索条件, 合計範囲) =SUMIF(A2:A5, ">3000", B2:B5)	検索条件に一致するセルの値の合計を求める
四捨五入	ROUND(数値, 表示桁数) =ROUND(1.234, 1) → 1.2	数値を四捨五入して指定した桁数にする
切り捨て	ROUNDDOWN(数値, 表示桁数) =ROUNDDOWN(1.234, 1) → 1.2	数値を切り捨てて指定した桁数にする
切り上げ	ROUNDUP(数値, 表示桁数) =ROUNDUP(1.234, 1) → 1.3	数値を切り上げて指定した桁数にする
整数	INT(数値) =INT(1.234) → 1	指定した数値を超えない最大の整数を求める
剰余	MOD(数値, 除数) =MOD(7, 2) → 1	数値を除数で割った剰余(余り)を求める

## 統計関数

平均	AVERAGE(数値 1, 数値 2, ..., 数値 n) =AVERAGE(A2:A5)	セルの数値の平均を求める
平均	AVERAGEIF(範囲, 条件, 平均対象範囲) =AVERAGEIF(A2:A5, ">3000", B2:B5)	特定の条件に一致する数値の平均を求める
数値データの個数	COUNT(値 1, 値 2, ..., 値 n) =COUNT(A2:A5)	数値データの個数を求める
数値データの個数	COUNTIF(範囲, 検索条件) =COUNTIF(A2:A5, ">30")	範囲に含まれるセルのうち、検索条件に一致するセルの個数を求める
データの個数	COUNTA(値 1, 値 2, ..., 値 n) =COUNTA(A2:A5)	空白セルを除いたデータの個数を求める
最小値	MIN(数値 1, 数値 2, ..., 数値 n) =MIN(A2:A5)	数値データの最小値を求める
最大値	MAX(数値 1, 数値 2, ..., 数値 n) =MAX(A2:A5)	数値データの最大値を求める
順位	RANK(数値, 範囲, 順序) =RANK(G2, G2:G5, 1) ※G2 が G2 から G5 で何番目に小さいか求める	数値の範囲内での順位を求める(順序の 1 は昇順、0 か省略は降順)

## 論理関数

条件による判断	IF(論理式, 真の場合, 偽の場合) =IF(A2>=70, "合格", "不合格") → A2 が 70 以上なら合格、70 より小さければ不合格	論理式が真か偽かを判断し対応する値を返す
AND 条件	AND(論理式 1, 論理式 2, ..., 論理式 n) =AND(B2="合格", C2="合格") → B2 と C2 がともに合格なら TRUE	すべての条件を満たすとき、TRUE を返す
OR 条件	OR(論理式 1, 論理式 2, ..., 論理式 n) =OR(B2="合格", C2="合格") → B2 と C2 のどちらか 1 つでも合格なら TRUE	どれか 1 つでも条件を満たすとき、TRUE を返す

## 日付/時刻関数

年月日	DATE(年, 月, 日) =DATE(2005, 12, 14) → 2005/12/14 ※標準の書式では、シリアル値 38700 が表示される
年	YEAR(シリアル値) =YEAR(38700) → 2005 (2005 年) =PROPER("ABCDE") → Abcde
月	MONTH(シリアル値) =MONTH(38700) → 12 (12 月)
日	DAY(シリアル値) =DAY(38700) → 14 (14 日)
期間	DATEDIF(開始日, 終了日, 単位) 指定した期間内の年数、月数、日数を求める (単位は、年数: "Y"、月数: "M"、日数: "D" を組み合わせる) =DATEDIF("2005/1/1", "2006/1/1", "D") → 365
現在の日付	TODAY() =TODAY() → 2005/12/14
現在の日付時刻	NOW() =NOW() → 2005/12/14 0:00
時分秒	TIME(時, 分, 秒) =TIME(10, 20, 55) → 10:20 AM ※標準の書式では、シリアル値 0.43119213 が表示される
時	HOUR(シリアル値) =HOUR(0.43119213) → 10
分	MINUTE(シリアル値) =MINUTE(0.43119213) → 20
秒	SECOND(シリアル値) =SECOND(0.43119213) → 55
時刻のシリアル値	TIMEVALUE(時刻文字列) =TIMEVALUE("9 時 00 分") → 0.375
日付のシリアル値	DATEVALUE(時刻文字列) =DATEVALUE("2005 年 12 月 14 日") → 38700
曜日	WEEKDAY(シリアル値, 種類) シリアル値を曜日に変換する (種類は 1: 日曜日を 1、2: 月曜日を 1、3: 月曜日を 0 のどれかを指定する) =WEEKDAY(38700, 1) → 4 (水曜日を表す)

## 文字列操作関数

左から抽出	LEFT(文字列, 文字数) =LEFT("ABCDE", 2) → AB
右から抽出	RIGHT(文字列, 文字数) =RIGHT("ABCDE", 2) → DE
途中から抽出	MID(文字列, 開始位置, 文字数) =MID("ABCDE", 2, 2) → BC
文字長	LEN(文字列) =LEN("ABCDE") → 5
文字列の位置	FIND(検索文字列, 対象, 開始位置) =FIND("C", "ABCDE", 1) → 3
小文字変換	LOWER(文字列) =LOWER("ABCDE") → abcde
頭文字変換	PROPER(文字列) =PROPER("ABCDE") → Abcde
大文字変換	UPPER(文字列) =UPPER("abcde") → ABCDE
全角変換	JIS(文字列) =JIS("ABC123 アイウ") → A B C 1 2 3 アイウ
半角変換	ASC(文字列) =ASC("A B C 1 2 3 アイウ") → ABC123 アイウ
置換	REPLACE(文字列, 開始位置, 文字数, 置換文字列) 開始位置から文字数分を置換文字列に置き換える =REPLACE("ABCDE", 2, 1, "Z") → AZCDE
空白削除	TRIM(文字列) 文字列の前後の空白を取り除き、文字列中の 2 字以上の空白を 1 字にする =TRIM("a b cde") → a b cde
書式設定	TEXT(値, 表示形式) 値に指定した書式を設定し、文字列に変換 =TEXT(2005/12/14, "aaaa") → 水曜日
繰り返し	REPT(文字列, 繰り返し回数) 文字列を指定した回数だけ繰り返して表示する =REPT("*", 10) → *****

## 検索/行列関数

列の検索	VLOOKUP(検索値, 範囲, 列番号, 検索方法) =VLOOKUP(A2, B2:D5, 2, 0) ※B2 から D5 で A2 と一致するセルを検索し、一致すれば同一行の C 列の値を返す	範囲の左端列を検索し、指定した列番号の値を求める（検索方法が 0 か FALSE のときは一致する値を、1 か TRUE のときは検索値を超えない最大の数を求める）
行の検索	HLOOKUP(検索値, 範囲, 行番号, 検索方法) =HLOOKUP(A2, B2:D5, 2, 0)	範囲の上端行を検索し、指定した行番号の値を求める
行列の検索	LOOKUP(検索値, 検査範囲, 対応範囲) LOOKUP(検索値, 配列)	検査範囲を検索し、対応範囲から値を求める 配列を検索し、下または左方向の最終セルの値を求める
行列の検索	CHOOSE(インデックス, 値 1, 値 2, ..., 値 n)	値の中から、インデックスの順番の値を抽出する
行列の検索	INDEX(範囲, 行番号, 列番号, 領域番号) INDEX(配列, 行番号, 列番号)	領域番号で指定された範囲から行と列の交差するセルの値を求める 配列から行と列の交差するセルの値を求める
位置の検索	MATCH(検査値, 検査範囲, 照合の種類)	指定された照合の種類にしたがって検査範囲内を検索し、検査値と一致する要素の配列内での相対的な位置を表す数値を返す
行番号	ROWS(範囲または配列)	指定した範囲または配列で行番号を求める
列番号	COLUMNS(範囲または配列)	指定した範囲または配列で列番号を求める

## 情報関数

セル情報	CELL(検査の種類, 対象範囲) =CELL("format", A2)	セルの属性を調べる
空白セル情報	ISBLANK(テストの対象) =ISBLANK(A2)	対象となるセルが空白なら TRUE を返す
エラー情報	ISERROR(テストの対象) =ISERROR(A2)	対象となるセルがエラー値なら TRUE を返す
エラー情報	ISNA(テストの対象) =ISNA(A2)	対象となるセルがエラー値「#N/A」なら TRUE を返す
数値情報	ISNUMBER(テストの対象) =ISNUMBER(A2)	対象となるセルが数値なら TRUE を返す
文字情報	ISTEXT(テストの対象) =ISTEXT(A2)	対象となるセルが文字列なら TRUE を返す
ふりがな	PHONETIC(参照) =PHONETIC(A2)	ふりがなの文字列を取り出す

## 財務関数

将来価値	FV(利率, 期間, 定期支払額, 現在価値, 支払期日) =FV(0.04%/12, 2*12, -10000, -50000) ※頭金 5 万円で毎月 1 万円を年利 0.04% で 2 年間積立した場合の満期受取額	投資の将来価値を求める
定期支払額	PMT(利率, 期間, 現在価値, 将来価値, 支払期日) =PMT(15%/12, 12, 200000) ※20 万円を借り、年利 15%、12 回毎月払いの場合の毎月の支払額	目的の投資に必要な定期支払額を求める（均等返済）
利率	RATE(期間, 定期支払額, 現在価値, 将来価値, 支払期日, 推定値) =RATE(4*12, -20000, 800000) ※80 万円を借り、4 年ローンで毎月 2 万円を支払った場合の月利	目標額を得るための利率を求める

## データベース関数

条件による平均	DAVERAGE(リスト範囲, フィールド, 条件範囲)	条件を満たすデータの平均値を求める
条件によるデータの個数	DCOUNT(リスト範囲, フィールド, 条件範囲)	条件を満たすセルの数を求める
条件による最大値	DMAX(リスト範囲, フィールド, 条件範囲)	条件を満たすデータの最大値を求める
条件による最小値	DMIN(リスト範囲, フィールド, 条件範囲)	条件を満たすデータの最小値を求める
条件による合計	DSUM(リスト範囲, フィールド, 条件範囲)	条件を満たすデータの合計を求める